

中心市街地活性化の推進

【地域政策室】

1 目的

中心市街地の活力が低下することは、「宇都宮の顔」を失うだけでなく、まちの魅力が失われ、市全体の衰退につながる。このため、中心市街地の活性化を緊急かつ重要な課題ととらえ、様々な施策・事業を総合的・一体的に推進し、中心市街地の活性化を図る。

2 これまでの取組経過

平成11年	3月	・宇都宮市中心市街地活性化基本計画策定
	10月	・宇都宮まちづくり推進機構設立
平成12年	5月	・中小小売商業高度化事業構想（TMO構想）の認定 （宇都宮商工会議所がTMO機関となる。）
平成14年	8月	・宇都宮市都心部ランドデザイン策定
平成15年	2月	・都心部活性化推進協議会、地域協議会（5地域）の設置
	8月	・宇都宮にぎわい特区（構造改革特別区域計画）の認定
	11月	・ラパーク長崎屋宇都宮店出店（にぎわい特区）
平成17年	4月	・ララスクエア宇都宮出店（にぎわい特区）
	5月	・宇都宮まちづくり会議の設立 （都心部活性化推進協議会の廃止）
平成18年	5月	・改正まちづくり三法の成立
	8月	・改正中心市街地活性化法の施行
	11月	・オリオンスクエア供用開始
平成19年	3月	・宇都宮城址公園一部供用開始
	7月	・うつのみや表参道スクエアオープン
		・バンバ市民広場供用開始
	11月	・改正都市計画法の施行

3 取り組み事業

（1）センターコアを支える商業・文化・情報等の機能整備

①宇都宮馬場通り中央地区市街地再開発事業

《土地の合理的かつ健全な高度利用により、都市機能の更新と都市景観を創出する》

⇒ うつのみや表参道スクエア（5・6階に「市民プラザ」）、
バンバ市民広場（水景施設含む）（平成19年7月31日）

②バンバ再生事業

《本市の中心であるバンバ地区を、かつての賑わいを取り戻すため再生を図る》

- 1) 宇都宮にぎわい特区（平成15年8月29日認定）
 - ・平成15年11月 ラパーク長崎屋宇都宮店（旧西武百貨店）
 - ・平成17年4月 ララスクエア宇都宮（旧ロビンソン）
- 2) 宇都宮馬場通り西地区再開発事業（平成22年度竣工予定）

3) 宇都宮千手・宮島地区再開発事業（平成 23 年度竣工予定）

③釜川プロムナード活用事業

≪釜川プロムナードを活用し、都心部の快適性や回遊性の向上を図る≫

1) 釜川プロムナードふれあいまつり

（平成 19 年 3 月 25 日，7 月 8 日，11 月 3 日，平成 20 年 2 月 9 日）

2) 釜川プロムナード清掃活動（平成 17 年 9 月～毎月第一日曜日）

④東武宇都宮駅周辺整備事業

≪周辺の再整備を通じて、交通結節機能の強化や新たな集客機能の導入を図る≫

1) オリオンスクエア（平成 18 年 11 月 3 日）

2) 馬車道通りファサード整備（平成 15～17 年度）

3) 市道 2・34 号線整備事業（平成 19 年度～）

(2) JR コアを支える新都市拠点としての交通結節、情報サービス機能等の整備

①JR 宇都宮駅東口周辺整備事業

≪交通拠点、広域交流拠点、産業・情報拠点等としての機能充実による新都市拠点の形成を図る≫

⇒ 平成 22 年度 拠点施設竣工予定

②JR 宇都宮駅西口周辺整備事業

≪新たな機能の集積と更新を図り、広域玄関口として整備を図る≫

1) 宇都宮駅西口第四 B 地区再開発事業（平成 22 年度竣工予定）

2) JR 宇都宮駅西口周辺地区整備基本構想策定調査業務（平成 19 年度～）

(3) シンボル・文化交流軸としての南北都心軸の整備

①歴史軸の整備事業

≪二荒山神社周辺の市街地再開発と宇都宮城址公園を整備し、これらを結ぶ道路を宇都宮の「歴史軸」と位置づけ、歴史性と文化の薫る都心軸の形成を図る≫

1) 二荒山神社周辺の再整備

・うつのみや表参道スクエア，バンバ市民広場（再掲）

2) 宇都宮城址公園の整備

・平成 19 年 3 月 25 日 一部供用開始

※城址公園沿道整備 市道 84 号線（市役所前通り），市道 5 号線（本丸西通り）

※土塁内施設整備（平成 22 年 3 月オープン予定）

3) 歴史軸の整備

・都心部道路景観整備事業（バンバ通り，御橋通り，本丸通り）

4) 八幡山公園の整備（平成 20～22 年度）

・八幡山公園における競輪場との一体利用促進事業計画（平成 19 年度）

②シンボルロード沿道整備事業

≪シンボルロードを今の宇都宮の先進性を備えた重要な「都心軸」として、公共性とファッション性のある沿道の整備を推進するとともに、市民が気軽に交流できる施設等の整備を図る≫

1) まちかど広場における取組

・クリスマスコンサート（平成 19 年 12 月 23 日）

・植樹装飾（※メディアアーツ専門学校生との協働）

- 2) 景観・賑わい創出
 - ・中心市街地ライトアップ事業
 - ・庁舎～南大通り間街路灯における栃木SC応援フラッグの掲揚
(※宇都宮大学生との協働)

(4) 都市基盤整備

①大通り公共交通の整備

≪交通渋滞の緩和を図るとともに、良好な都市環境の保持、高齢化社会の進行への対応など、本市の社会環境変化を見据えた、公共交通の整備を図る≫

- 1) 市内循環バス運行（平成13年度 実験運行 ※H14年度から「関東自動車株式会社」により運行）
- 2) レンタサイクル事業（平成15年度～）
- 3) 新交通システムの導入
- 4) 宇都宮市池上通り地区街路景観整備事業【県事業】（平成20～22年度）

(5) その他

①都心居住の推進

- 1) 若年夫婦世帯家賃補助（平成17～19年度実績170件）
- 2) 地域優良賃貸住宅供給促進事業（平成9～平成19年度実績200戸）

②商業・観光振興策

- 1) 中心商業地出店等促進事業（平成12～平成19年度実績176件）
- 2) 魅力ある商店街等支援事業（平成12～平成19年度実績250件）
- 3) 中心商店街景観整備支援事業
 - ・ユニオン通りモニュメント設置（平成14年度）
 - ・馬車道通りファサード整備（再掲）
 - ・池上通り商店街景観整備計画作成事業（平成19年度）
- 4) 空き店舗活用チャレンジショップ事業（平成13～平成18 実績35店舗（うち新規開業数17店舗））
- 5) 宇都宮にぎわい特区（再掲）
- 6) 妖精のまちづくり（平成15年度～）
 - ・妖精マスコットキャラクター決定（平成18年7月）
 - ・向明公園ベンチ設置（平成19年3月）
 - ・妖精ミュージアム開館（平成19年7月）
 - ・妖精マスコットキャラクター愛称決定（平成20年4月）
- 7) 都市観光振興プラン事業

③再開発事業の推進

- 1) 完了地区
 - ①都宮駅西口第一地区（平成2年10月）
 - ②宇都宮相生地区（平成9年3月）
 - ③宇都宮駅西口第四C地区（平成12年10月）
 - ④宇都宮駅西口第四A地区（平成17年5月）
 - ⑤宇都宮馬場通り中央地区（平成19年7月）

- 2) 実施地区
 - ①宇都宮馬場通り西地区（平成 22 年度竣工予定）
 - ②宇都宮駅西口第四 B 地区（平成 22 年度竣工予定）
- 3) その他主な事業検討地区
 - ①宇都宮千手・宮島地区（平成 23 年度竣工予定）
 - ②バンバ A 地区
 - ③大手地区

④景観・環境対策

- 1) 宇都宮市景観計画（平成 19 年 9 月）
- 2) 宇都宮市路上喫煙による被害の防止に関する条例（平成 21 年度施行予定）
- 3) みんなでごみのないきれいなまちをつくる条例（平成 21 年度施行予定）

⑤民間の取り組み事業

- 1) 餃子、ジャズ、カクテル、大谷石等のイベント、マップ作成等（通年）
- 2) 「来らっせ（餃子専門店）」の開店（平成 10 年度～）
- 3) 地元高校生によるショップ事業（作新学院高等学校）（平成 17 年度～）
- 4) 空き店舗情報システムインターネット化（平成 17 年度～）
- 5) 屋台横丁の開設（平成 16 年度）
- 6) おもてなしブック、おもてなし出前講座（商工会議所）（平成 17 年度～）
- 7) 宇都宮まちづくり SNS（帝京大学）（平成 19 年 8 月～）
- 8) 街づくり大学（市民グループ活動）（平成 19 年 10 月 13 日～）

4 現在進行中の重点取組

- 1) 宇都宮馬場通り西地区再開発事業、宇都宮駅西口第四 B 地区再開発事業
- 2) 市道 2・34 号線整備事業
- 3) J R 宇都宮駅東口地区整備事業（平成 22 年度拠点施設竣工予定）
- 4) J R 宇都宮駅西口周辺地区の整備
- 5) 宇都宮城址公園整備事業（土塁内施設整備）
- 6) 魅力ある都市景観づくりの推進（景観形成重点地区の指定等）
- 7) 新交通（L R T）導入推進